

# はなわ 議会だより

2022  
No.158

発行／福島県塙町議会  
令和4年4月22日



わたしたち 今日から1年生！  
塙小学校入学式

## 3 月定例会

後期の議会体制が決定…………… P 2～3  
定例会のあらまし…………… P 4～10  
町政を問う（一般質問）…………… P 11～17  
委員会&追跡レポート…………… P 20～21



塙町議会ホームページ  
QR



塙町議会フェイスブック  
QR



塙町議会ツイッター  
QR



# — 任期の折り返し地点 後期2年の抱負 —

## 委員会の所属替え 後期の議会体制が決定

議会運営委員会および常任委員会の所属替えを行い、後期2年の議会体制がスタートしました。  
※委員会の任期は2年と定められており、任期は令和6年3月30日までです。



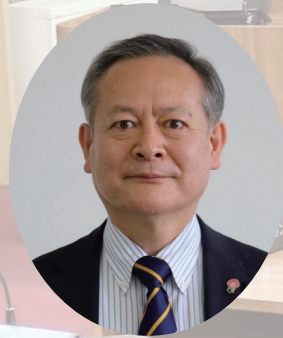
副議長  
すずき たかのり  
鈴木 孝則

何をすべきか自分に何ができるかを考え行動したい



議長  
わりがい としかず  
割貝 寿一

議員活動の向上と町民への説明責任



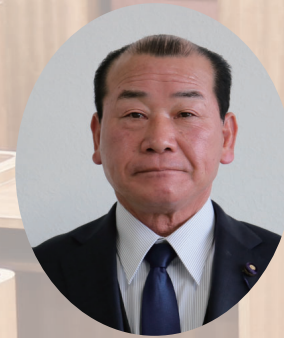
議席番号 5  
ななみや ひろき  
七宮 広樹 議員

町民に寄り添った議員であり続ける



議席番号 4  
よしむら もりひろ  
吉村 守広 議員

議員の職責を全うするために努力します



議席番号 3  
すずき もとひさ  
鈴木 元久 議員

苦勞の先こそ輝く未来が待っている



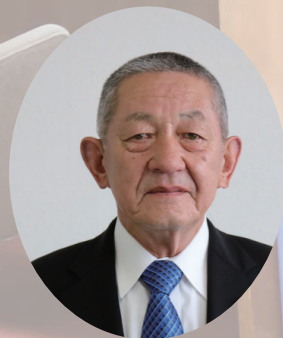
議席番号 2  
きくち てつや  
菊地 哲也 議員

執行機関へのチェック機能を果たしていきます



議席番号 1  
かなざわ たらう  
金澤 太郎 議員

在る物を最大限活かす道を見出します



議席番号 11  
ふじた かずお  
藤田 一男 議員

初心忘るべからず



議席番号 10  
すずき しげる  
鈴木 茂 議員

初心貫徹



議席番号 9  
よしだ かつのり  
吉田 克則 議員

町会計予算と執行監視機能の審議を進めます



議席番号 8  
あおと ようぞう  
青砥 與藏 議員

行政の透明性・効率化を目指す



議席番号 7  
よしだ ひろあき  
吉田 広明 議員

より良い子育て環境で町の未来をつくりたい



議席番号 6  
しもじゅう よしと  
下重 義人 議員

夢を叶えられるような町づくりを

### 総務常任委員会

- 委員長 下重 義人
- 副委員長 吉村 守広
- 委員 藤田 一男
- 委員 吉田 克則
- 委員 青砥 與藏
- 委員 菊地 哲也
- 委員 鈴木 孝則

総務課、町民課、健康福祉課、会計室、教育委員会、選挙管理委員会、監査委員および他の委員会に属さない事項の調査・審査。

### 経済常任委員会

- 委員長 七宮 広樹
- 副委員長 鈴木 元久
- 委員 鈴木 茂
- 委員 吉田 広明
- 委員 金澤 太郎
- 委員 割貝 寿一

農林推進課、まち振興課、まち整備課、生活環境課、農業委員会の調査・審査。

### 広報常任委員会

- 委員長 青砥 與藏
- 副委員長 菊地 哲也
- 委員 吉田 広明
- 委員 吉村 守広
- 委員 鈴木 元久
- 委員 金澤 太郎

議会だよりの発行、広報広聴に関する事項。

### 予算決算常任委員会

- 委員長 吉田 克則
- 副委員長 鈴木 茂
- 委員 議長を除く全議員

予算・決算に関する事項。

### 議会運営委員会

- 委員長 鈴木 茂
- 副委員長 吉田 克則
- 委員 青砥 與藏
- 委員 下重 義人
- 委員 七宮 広樹

議会の運営、議長の諮問等に関する事項。



# 未来へつなぐ まちづくり予算を可決



**地上デジタル再送信システム  
機器更新業務委託料**  
1億3090万円  
財源内訳  
(負担金3845万円)  
(一般財源9245万円)



**庁舎敷地購入**  
4100万円  
財源内訳  
(地方債4100万円)



**防災倉庫設置工事**  
693万円  
財源内訳  
(諸収入693万円)



**子宮頸がん予防接種委託料**  
411万円  
財源内訳  
(国庫支出金411万円)



**ふくしま森林再生事業**  
2億1477万円  
財源内訳  
(国庫支出金1億7025万円)  
(一般財源4452万円)



**町民宿泊助成事業宿泊割引  
交付金**  
400万円  
財源内訳  
(基金400万円)



**北野松岡線改良工事・  
用地取得代金など**  
1億7090万円  
財源内訳  
(国庫支出金1億433万円)  
(地方債6600万円)  
(一般財源57万円)

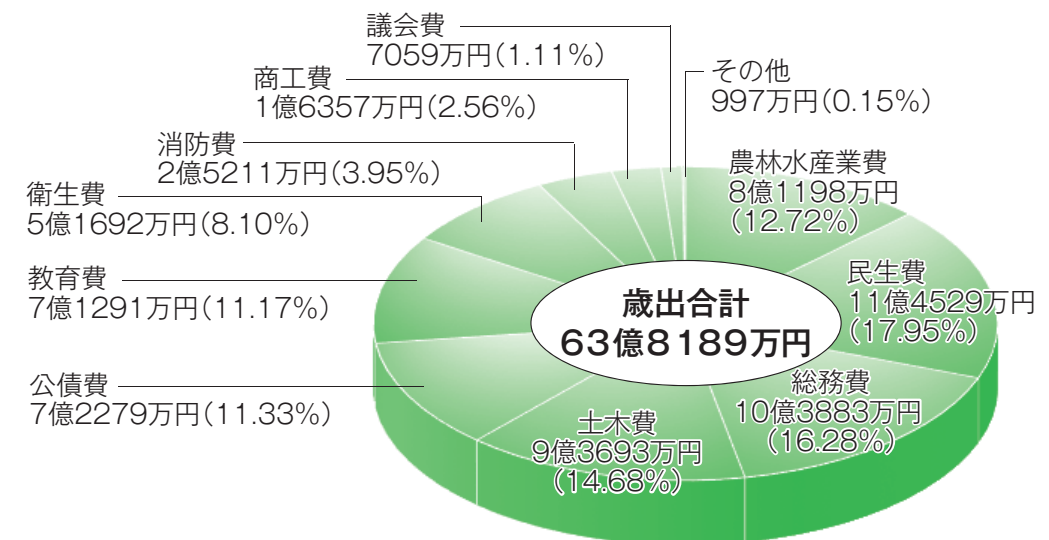
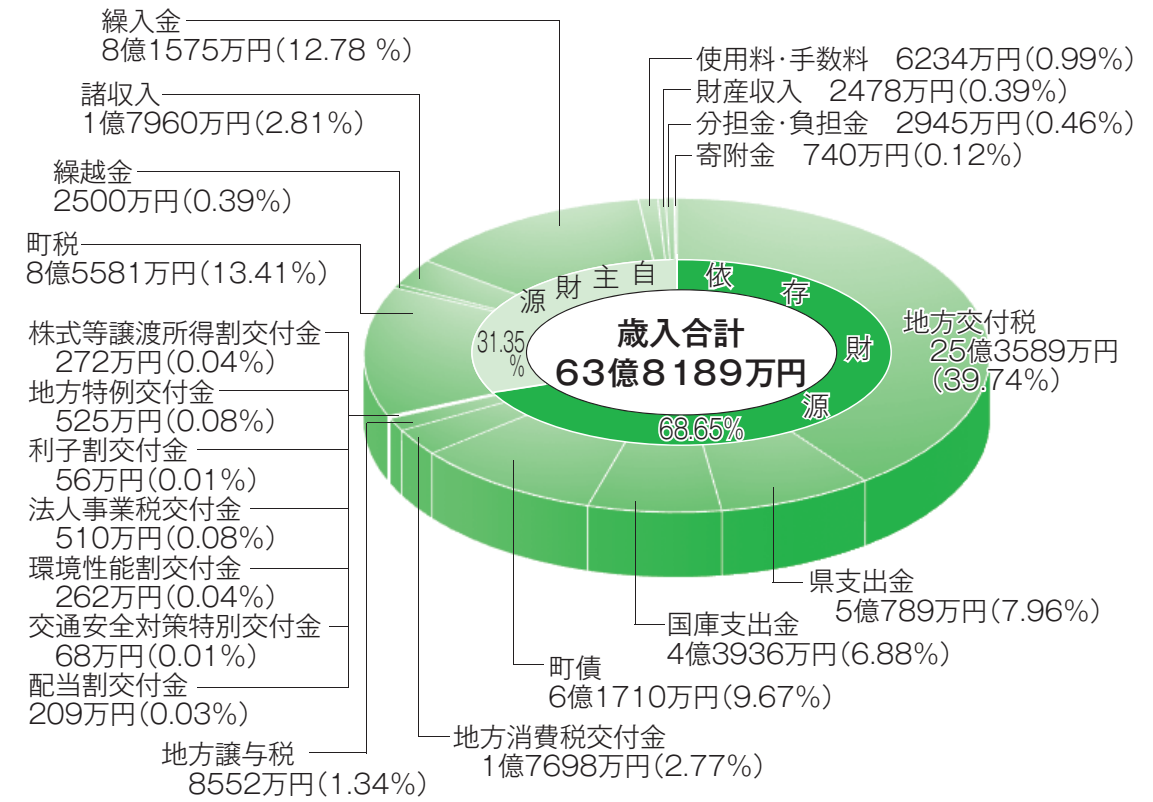


**第2分団第2班消防屯所  
新築工事**  
2900万円(解体・委託含む)  
財源内訳  
(地方債2760万円)  
(一般財源140万円)



**子ども第三の居場所施設  
新築工事**  
3900万円  
財源内訳  
(諸収入3900万円)

一般会計おもな使いみち



新年度の当初予算の内容は、町道北野松岡線道路改良事業や第2分団第2班消防屯所新築事業、子ども第三の居場所施設新築事業などで、各特別会計(上水道事業を含む)と合計すると91億5018万円となりました。令和4年3月定例会では、予算決算常任委員会に予算審議を付託し、3月14日から2日間の質疑討論の結果、新年度全予算を原案どおり可決すべきものとなりました。

<特別会計>	予算額	前年度比	<特別会計>	予算額	前年度比
国民健康保険	9億5201万円	▲853万円	公共下水道事業	2億6075万円	2545万円
後期高齢者医療	1億1956万円	875万円	上水道事業(収益的支出)	2億4336万円	▲1606万円
介護保険	11億9892万円	1億5303万円	上水道事業(資本的支出)	2億1626万円	1億1891万円
農業集落排水処理事業	2億3704万円	1億2054万円			

## 令和4年度予算質疑

3月14日から15日にかけて開催した、予算決算常任委員会での質疑をピックアップ！

### 一般会計

#### まぢぐへい・くし

健康増進助成事業負担金

湯遊ランドはなわ利用料金の一部を負担

健康増進助成事業負担金の内容は。

湯遊ランドはなわの利用料金の一部を負担するもの。温泉利用料などの町民割引分。

#### 町営住宅建替事業基本設計業務委託料 集約建替を検討

町営住宅建替事業基本設計業務委託料の内容は。

建て替え対象は「若宮住宅」「南原住宅」「大町住宅」の3カ所。町営住宅配置計画において予定している。

建て替えについて、新たな場所にする考えは。

集約建て替えを検討しており、できれば1カ所にしたいため、よりよい場所を選定していきたい。

建替検討委員会のメンバー等は、福祉部門との連携・民間との連携などを考え、委員構成を考えていく。

#### 住宅浸水対策改修等工事費補助金 かさ上げなどへの補助

住宅浸水対策改修等工事費補助金の内容は。

令和元年東日本台風の浸水被害を受けた地域の方が対象。かさ上げなどへの補助で、建物は2分の1で100万円、設備機器は2分の1で30万円が限度。

#### 町民宿泊助成事業宿泊割引交付金 1泊2500円の交付金

町民宿泊助成事業宿泊割引交付金の対象宿泊場所は。



町内の旅館業法等に登録しているところ。現在6軒。町民と町内企業に勤務している方で、1泊5000円以上の宿泊をした場合に2500円の交付金。(県民割との併用可能)

#### 中山間地農業ルネッサンス推進事業委託料 花卉の海外販売拡大を図る

中山間地農業ルネッサンス推進事業委託料の内容は。

花卉の海外販売拡大に向けた市場調査・販売戦略・新たな品目の試験販売などを行うものであり、株式会社フラワーキングへ委託する。

海外販売に特化した事業なのか。国内の取り組みにも適用される。

#### 子育て・教育

#### 子ども第三の居場所事業 令和5年4月から事業開始を予定

子ども第三の居場所事業の施設設置場所と運営主体は。

場所は代官所跡地の敷地内を候補地の一つと考えている。対象児童数はどの程度か。

事業開始の時期は。令和5年4月から予定しているが、6月にずれ込む場合もある。

#### こども園保育部ガラスフィルム貼り工事 安全面確保を図る

こども園保育部東面ガラスフィルム貼り工事の内容は。

不審者対策など安全確保のためであり、明るさを確保するためカーテンではなくフィルムを貼ることとする。

#### 農作業省力化支援事業補助金 草刈機・ドローンの購入補助など

農作業省力化支援事業補助金の内容は。

草刈機(乗用式・ラジコン式など)とドローン(薬剤・肥料散布用)購入補助。機械1台につき購入費の3分の2の額で80万円を限度。薬剤散布委託業務に対する補助は、



10ヶ当たり5000円。薬剤・肥料散布を3戸以上の農家が共同で行う業務も対象とする。ただし、ネオニコチノイド系農薬を使用する場合は対象外とする。

#### 大笹山遊歩道整備業務委託料 遊歩道の整備をし、町の知名度アップを図る

大笹山遊歩道整備業務委託料の内容は。



台宿ふれあいの森から西に約12キロのところにある標高875メートルの山であり、トレッキング愛好者や低山登山の愛好家に人気になっているため、観光交流人口の増加や町の知名度アップのため遊歩道の整備をする。

#### 特別会計

#### 国民健康保険特別会計 脳ドックの受診率を高めていく

脳ドック助成の内容は。

1人当たり11000円かかり、町で92000円の助成。対象者見込みは30人。

周知について工夫をしてほしいが。啓蒙を高め、受診率を高めていきたい。

#### 公共下水道事業特別会計 北野地区の公共下水道との統合を検討する

施設統合検討業務委託料の内容は。

北野地区の農業集落排水処理施設について、老朽化が進み大規模な補修が必要な時期にきているため、国庫補助事業により公共下水道施設と統合が可能かを検討する。





# 振興公社への貸付金は3000万円に 一般会計予算を1億6667万円減額補正



株式会社埴町振興公社へ運営委託している「湯遊ランドはなわ」

## 3月 の例会 のあらまし

**3** 月定例会は、3月8日(火)から16日(水)までの9日間の会期で開催しました。

専決処分1件、条例関係5件、計画策定等4件、予算13件が上程され、いずれも原案どおり可決・承認されました。一般質問は3月10日に行い、6名の議員が町政の課題について議論を展開しました。

最終日には人事案件1件と常任委員・議会運営委員の選任が追加提出され、いずれも原案どおり可決し閉会しました。

## 令和3年度一般会計補正予算

新型コロナウイルスワクチン接種関連の増額と、令和3年度中に実施した各事業の実績に基づく予算減額と合わせ、全体で1億6667万円減額の合計7306万円とするもの。

### 【主な内容】

- ・ 新型コロナウイルスワクチン関連 1040万円
  - ・ ワクチン接種報償費や接種券作成業務委託料、接種協力支援金などであり、令和4年度への繰越事業となる。
  - ・ 水利施設保全合理化事業・機能保全計画策定業務委託料 1100万円
  - ・ 農村環境整備事業・実施計画策定業務委託料 1100万円
  - ・ 令和4年度分で予定していた県補助金が前倒しで活用できるようになったため、小山堰からの用水路を水利施設保全合理化事業によって増額するもの。令和4年度への繰越事業となる。
  - ・ 調整池排水工事請負費 △727万円
  - ・ 埴林間工業団地内の上渋井側調整池の排水工事を予定していたが、点検および簡易な修繕の結果、排水可能な状況となったことによる減額補正。
  - ・ 三角形の道ブルーライン設置工事 △140万円
  - ・ 三角形の道の自転車走行の路面表示であるブルーライン設置を予定していたが、県において県道部分を施工することになったことによる減額補正。
  - ・ 株式会社埴町振興公社経営安定化資金貸付金 △2000万円
- 第三セクターである株式会社埴町振興公社への貸付金について、3月末までの運営資金不足等を精査して、貸付金を3000万円と決定したことによるもの。

### 質疑(条例)

**Q** 消防団に関する条例改正だが、定員を380人から340人にした理由は。また、報酬の額はどのようにして決めたのか。

**A** 定数については、定員と実人員に差が出てきており欠員が生じてきた。各班に今後の入団予定者・退団予定者のアンケートを実施した結果をふまえ、現団員数である340人を定員とした。報酬については、郡内担当課長で協議し検討した額である。

### 質疑(計画)

**Q** 埴町第六次長期総合計画は、町長の思いは網羅されているのか。また、町民への周知方法は。

**A** 思いを十分に込めている。現況でつかめる状況、町財政等を把握したうえで策定された計画である。現状をよくふまえたうえで、計画進行をしたいと思っている。周知方法はホームページ・広報紙への掲載を考えている。

### 質疑(補正予算)

**Q** 各繰入金を減額補正しているが、条例に合った取り扱いになっているのか。

**A** 職員を含めたみんなの努力により節約できた数字である。条例に定めている範囲内で繰り入れを行っている。

**Q** 白河広域圏徴収費分担金について、増額補正した内容は。

**A** 広域の滞納整理の負担金。広域圏に移管している滞納額、それに対する収納率、滞納整理にかかった経費等で算出した額である。

**Q** 流灯花火大会補助金は、花火だけの経費か。

**A** 打ち上げ花火、警備関係、木育事業・木の灯籠づくりの経費である。

**Q** 振興公社への貸付金について、5000万円の予定から実際の貸付は3000万円に減額したがその理由は。

**A** 12月補正予算の段階では、7400万円の赤字が予定されていた。その後、借入金の運用計画の中で精査をし、2月10日に貸付を行っていた。1月から3月までは、4906万3千円の経費がかかる見込みで、その間の売上金は1906万3千円であるとの報告を受けた。当初予定していたより、日帰り入浴等が伸びたことにより売上が改善された。3月までの内容を精査して、貸付金を3000万円とし2000万円を減額補正した。

**Q** こども園の来客用駐車場整備工事費を減額補正しているが、その内容は。

**A** 用地の交渉を進めているが、公有地の拡大について県との協議が整ってなくまだ取得していない。次年度に改めて計上し、工事を実施する考えである。

## 議会だよりモニターさんの声

湯遊ランドは町民にとって憩いの場でもあり、健全な状態での存続を願います。

振興公社の経営がとても厳しい状況であり、経営の安定化に向けた方策が必要であることを感じた。

湯遊ランドはなわの問題はあると思うが、一町民としてあれば便利だということで存続できるようにしてほしい。




スマートフォンなどお持ちの方で、専用アプリでQRコードを読み取ると録画映像がご覧いただけます。



# 町政を問う 一般質問

**一般質問とは**  
 議員が町長などに対し、行政全般にわたる事務執行状況や将来の方針等を確認するものです。掲載している一般質問は、掲載している一般質問の原稿を作成してまいります。

**P 1 2**  
 ・庁舎建設費  
 ・町の人口減少対策




すずき しげる  
鈴木 茂 議員

**P 1 3**  
 ・シェアハウス  
 ・産業祭代替事業  
 ・諸課題の見直し




ななみや ひろき  
七宮 広樹 議員

**P 1 4**  
 ・道路改良による影響  
 ・コロナ経済対策  
 ・稲作農家への支援  
 ・「田んぼダム」事業




しもじゅう よしと  
下重 義人 議員

**P 1 5**  
 ・コロナワクチン接種  
 ・子宮頸がんワクチン接種  
 ・サブスク事業「はなマ」  
 ・新庁舎建設費




きくち てつや  
菊地 哲也 議員

**P 1 6**  
 ・新庁舎建設予算



あおと ようぞう  
青砥 與藏 議員

**P 1 7**  
 ・「湯遊ランドはなわ」費用  
 ・旧すみれ会館  
 ・新庁舎建設に係る町づくり  
 ・町人行政の運営状況



よしだ かつのり  
吉田 克則 議員

## 議案等の審議結果一覧表

議案番号	議案名	審議結果
議案第14号	令和3年度埴町公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)	承認
継続費の変更の補正。		
議案第15号	令和3年度埴町介護保険特別会計補正予算(第3号)	
歳入で保険料など、歳出で総務費などを補正。		
議案第16号	令和3年度埴町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	
歳入で後期高齢者医療保険料など、歳出で総務費などを補正。		
議案第17号	令和4年度埴町一般会計予算	原案可決
歳入歳出予算総額を63億8188万8千円とするもの。		
議案第18号	令和4年度埴町国民健康保険特別会計予算	原案可決
歳入歳出予算総額を9億5201万4千円とするもの。		
議案第19号	令和4年度埴町農業集落排水処理事業特別会計予算	原案可決
歳入歳出予算総額を2億3704万4千円とするもの。		
議案第20号	令和4年度埴町公共下水道事業特別会計予算	原案可決
歳入歳出予算総額を2億6075万3千円とするもの。		
議案第21号	令和4年度埴町介護保険特別会計予算	原案可決
歳入歳出予算総額を11億9891万8千円とするもの。		
議案第22号	令和4年度埴町後期高齢者医療特別会計予算	原案可決
歳入歳出予算総額を1億1955万8千円とするもの。		
議案第23号	令和4年度埴町上水道事業会計予算	原案可決
収益的収入の予定額を2億6886万1千円、収益的支出の予定額を2億4335万7千円、資本的支出の予定額を2億1625万9千円とするもの。		
同意第1号	教育委員会委員の任命	同意
教育委員会委員 大縄 剛氏が、令和4年3月31日をもって任期満了となるため、同氏を再任することについて、議会の同意を得るもの。任期は1期4年であり、令和4年4月1日から令和8年3月31日まで。		
常任委員の選任		選任
現在の委員の任期は令和4年4月2日までであり、後任の委員選任について議長が指名するもの。		
議会運営委員の選任		選任
現在の委員の任期は令和4年4月2日までであり、後任の委員選任について議長が指名するもの。		
専決第2号	専決処分(専決第2号)	
町道川上東河内線の工事請負金額の変更について、地方自治法第179条第1項の規定により町長が専決処分を行ったため、議会へ報告するもの。		
議案第2号	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定	
国家公務員の育児休業等に関する法律が改正になり、県条例においても改正されるため、非常勤職員の取得条件を緩和するため町条例の一部を改正。		
議案第3号	特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例及び埴町消防団設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定	
消防庁長官通知に示された基準を踏まえ、報酬額を引き上げるほか所要の改正および消防団員の定員を380人から340人に改正。		
議案第4号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定	
令和3年福島県人事委員会の勧告内容により、ガソリン価格高騰による職員の通勤事情を考慮し、県条例を参考に条例の一部を改正。		
議案第5号	会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定	
会計年度任用職員任用について、給与等の円未満の端数処理、時間外勤務および減額に係る時間単価算定方法などの改正。		
議案第6号	埴町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定	
「全世代対応型の社会保障制度を構築するための健康保険法の一部を改正する法律の施行に伴う関係法令の整備等に関する政令」の公布に伴う改正。		
議案第7号	埴町第六次長期総合計画の策定	
平成23年度に策定された第五次長期総合計画の計画期間が満了となったため、新たな計画を策定。		
議案第8号	埴町辺地総合整備計画の変更	
令和3年度に実施予定の「田代辺地」「湯岐辺地」「片貝辺地」に係る事業について、事業費の変更を行い、辺地対策事業債の対象事業を執行するため総合整備計画の変更。		
議案第9号	町道の路線の廃止	
現在の延長613.3mを廃止し、片貝峠下平野線に接続する公共的な性格を有する農道片貝2号線を、片貝峠下平野線を延長して町道として管理する。		
議案第10号	町道の路線の認定	
農道片貝2号線を町道として管理するため、旧片貝峠下平野線を延長して町道とする。起点は県道高萩埴線に接続する農道片貝1号線を町道として管理する。		
議案第11号	令和3年度埴町一般会計補正予算(第6号)	
歳入で町税・分担金など、歳出で総務費などの補正。併せて、繰越明許費の追加・変更の補正、債務負担行為の追加、地方債の追加・変更の補正。		
議案第12号	令和3年度埴町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	
歳入で国民健康保険税など、歳出で総務費などを補正。		
議案第13号	令和3年度埴町農業集落排水処理事業特別会計補正予算(第3号)	
歳入で分担金および負担金・繰入金、歳出で総務費を補正。併せて、継続費の変更の補正。		





鈴木 茂議員

役場庁舎新築が、町民不在であってはならない

**質問** 9月定例会で建設費が挙げられるそうだが、事前に概算額が分らないのか。

**答弁** コロナの影響で資材単価が上がっている今の段階では、はっきりとした数字は提示できない状態である。取りまとめ次第、議会に説明させていただきたい。

**質問** 職員の休憩室は造らないのか。

**答弁** 更衣室を充当する。

**質問** 町民ホールをつくる目的は、土日も開放するのか。

**答弁** 子どもたちの勉強や展示物を飾るなどして有効に使いたい。開放の詳細は今後検討する。

# 庁舎建設費が28億超というのは事実か！

## 経費縮減に取り組む

質問

答弁

**質問** 当初の予算額15億5千万ではできないのか。見込みが甘かったのでは。

**答弁** できるできないという言葉は発せる状況にない。見積もりができてから判断し、その後検討を加えていく。

**質問** 議会の全員協議会で、総務課長が28億かかりそうだと説明を受けたが事実か。

**答弁** 15億5千万で設計士に提示したが難しいので、経費がかさむものを削っていく。



国有地の庁舎敷地(駐車場南側・写真上)を令和4年度に購入

## 町の人口減少に対する対策はアイデアを出してほしい

**質問** ここにきて亡くなる人が多く生まれる子どもも少ない、このままでは人口減少が加速する。どのような対策をとったのか。

**答弁** さくらタウンの整備、結婚祝い金、給食無償化、こども園の整備、お年寄りへの祝い金、タクシー利用料金の助成事業などである。

**質問** 直近5年間の子ども出生数と人口の推移は。

**答弁** 5年間平均で45名ぐらい、人口は5年で835名減少している。

**質問** お年寄りへの健康対策は。

**答弁** 室内でのカラーリングの普及や口腔ケアに努めている。

**質問** 今後の強力な対策は。

**答弁** 郡で対策という話も出ている、対策があつたら出してほしい。

質問

## シェアハウス(高齢者等共同住宅)の利用状況は

答弁

## さらなる周知を図っていく

**質問** 今期のシェアハウス(高齢者等共同住宅)の利用者数は。

**答弁** 数件の問い合わせを受けているが、利用までに至っていない。

**質問** 高齢者に寄り添った施策の一つとして、必要性は理解するが、コロナ禍とはいえ、現状を聞くと空振りの事業としかいいようがない。この状況を受け

止め、今後の対応策と活用策をどのように考えているのか。

**答弁** 空振りとは思っていない、いつでも利用ができる待機状態も大切なことだと思う。これからの利用をしっかり取り組んでいきたい。

**質問** 今後、このような空振り事業がないように検証が必要と思うが。

**答弁** いろんな施設に対する検証に取り組んでいく考えでいる。

**質問** 台風19号の災害復旧で久慈川の河道掘削も進み、以前の景観がよみがえっているが、「元氣ふくしま地域づくり交流促進事業」を進めるに当たり、どのような道筋で進めていくのか。

**答弁** 久慈川桜並木活用懇談会に名称を変更

し、より具体的な話し合いの結果、道の駅以南のサイクリングロード堤防の舗装を最優先に、階段や休憩施設の設置にまとめた。

令和4年度中に道の駅はなわ南側から、上石井地内の堤防舗装工事を進め、さらに4カ所の階段等の設置を令

## 諸課題の見通しは

## しっかり対応し、周知する

和6年度ごろまで随時整備していく。

**質問** 令和4年4月1日より成人年齢が20歳から18歳に変わり、全国の各市町村でもさまざまな考え方で対応するが、埴町主催の成人式参加年齢は。

**答弁** 当面、国・県・他市町村の動向も注視しつつも、対象者をこれまでどおり20歳を迎える者と考えている。



七宮 広樹議員

雨に耐え、顔を上げるものだけが、虹を見る



大町地内にあるシェアハウス(高齢者等共同住宅)

## 「産業祭」廃止後の考えは開催内容を模索している

**質問** 令和4年度の予算書を見ると、埴町産業祭代替事業補助金・100万円が計上されているが、産業祭に変わるイベントの計画や構想はあるのか。

**答弁** コロナ感染予防を実施しながらのイベント開催と認識している。駅前通り・大字埴町商店街を活用したイベント等の開催を模索している。

**質問** 産業祭に変わる新しいイベントの企画・立案・実行に対する人材活用は。

**答弁** 実績のある岸本拓也氏との交流を深めながら、町に合ったイベントの確立をお願いしている。

岸本拓也氏とたけや氏、ベーカリープロデューサー、食パンブームの仕掛け人の一人で、埴町をこよなく愛する応援者





よしと 義人議員  
しもじゅう 下重

迅速な3度目の  
経済対策を

## コロナ感染に向け3度目の経済対策は

### 6月補正予算で計上予定

**【質問】** 新型コロナウイルスの  
株「感染拡大に向けた、迅速な3度目の経済対策の考えは。」  
**【答弁】** 昨年度同様、6月の補正予算で計上し、令和4年度における新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業に取り組み予定。交付金額は、町民一人当たり15000円もしくは若干の上乗せを検討している。  
**【質問】** 新型コロナワクチン3回目接種の進捗状況は。  
**【答弁】** 本年1月から3回目接種を開始し、医療従事者等、高齢者施設等従事者お



令和3年度に実施したエール商品券

よび入所者、3月中旬には一般高齢者の接種をおおむね完了し、引き続き64歳以下の方の接種を進めていく。

## 道路改良による 商店街への影響は

### 通過区域内ではない商店街等への影響はあると考える

**【質問】** 現在、国道289号常世北野地区のバイパス事業、町道北野松岡線道路整備事業などによる人の流れが、おのずと変わっていく中、商店街への誘客につながる秘策は。  
**【答弁】** 交通が便利になれば、通過区域内ではない商店街等への影響はあると考える。今後は、定期的なイベントの開催・空き店舗の活用による集客アップなど、塙町の知名度をどうアップさせていくかを考えている。

**【質問】** 各商店の案内板などの設置の考えは。  
**【答弁】** 塙町にはおいしい店が多いので、道の駅はなわに各お店の案内板を設置し、町の中を探索していただけるような計画は持っている。

## 稲作農家の生産意欲につながる支援とは

### 種子購入代金の3分の1相当額を支援

**【質問】** 県産米生産意欲向上支援緊急対策金を、どのような形で支援につなげるのか。  
**【答弁】** 補助金の単価は、県と同様に種子代金の3分の1相当額の10円当たり525円とし、営農計画書に記載された水稻面積を基に補助額を確定する。

## 浸水被害を低減させる『田んぼダム』事業を 流域治水対策として 必要性を認識

**【質問】** 塙町の中心市街地は特徴ある地形でもあり、内水氾濫対策を一層強化しなければならぬのでは。  
**【答弁】** 『田んぼダム』は、豪雨時に河川や水路の急上昇を抑えることが可能となることから、下流域の冠水被害リスクを低減できるため、塙町でも流域治水対策として必要性を認識している。

## 質問 5歳から11歳までの コロナワクチン接種は

### 答弁 3月末より開始予定

**【質問】** 現時点での希望者は。  
**【答弁】** 対象児童の6割、その後も令和4年9月末までは接種できる。  
**【質問】** コロナ感染者自宅療養の支援は。  
**【答弁】** 県と連携して、町が数日分の食料やパルスオキシメーターなどを届けている。

**【質問】** 町内小学校校休校時のタブレットの活用は。  
**【答弁】** 児童の健康観察や学年によって国語・数学のオンライン授業を実施する。



## 「はなマ」商品はエビデンス科学的根拠が重要では 健康への数値的なものを出していきたい

**【質問】** サブスク事業「はなマ」の売り上げは。  
**【答弁】** ぬか床定期便は今のところ20件で伸び悩んでいる。  
**【質問】** 昨年度2200万円、今年度1600万円投入するが財源は。  
**【答弁】** 原発処理水放出による風評対策の交付金を予定していたが、環境省から本事業との関連性が低いと指摘を受け地方創生推進交付金と一般財源で賄う。  
**【質問】** これからは商品が健康にいいと言っても、エビデンス(科学的根拠)が必要では。  
**【答弁】** エビデンスの重要性は、竹活用は竹まるくん事業で痛切に感じている。「はなマ」商品は健康への数値的なものが出せるよう取り組んでいきたい。  
**【質問】** 今後の展開は。  
**【答弁】** ぬか床以外に花弁、こんにやく加工品、菓子、木工製品や観光とのパッケージ商品など選択の幅を広げ、本事業の自立と生産者の売り上げの向上につなげていきたい。



「はなマ」のぬかどこ定期便



てつや 哲也議員  
きくち 菊地

負の遺産を  
次に残さない

## 子宮頸がんワクチン接種は

### 国の指示のもと今年度より対応していく

**【質問】** 勧奨を止めていた期間の対象者に対しては。  
**【答弁】** 国の指示により25歳までの希望女性には無料接種する。

## 新庁舎の地中熱利用などは維持管理費がかかるのでは 費用と効果を考えて導入を検討していく

**【質問】** 新庁舎の建設費が大幅に増額となるというのだが、返済計画は。  
**【答弁】** 5年据え置き25年返済、最大で年間6500万円くらい。その他の償還を含めると年間合計6億8000万円となる。  
**【質問】** 次の世代へできるだけ負担、負債を残さないようにしなければならぬのでは。  
**【答弁】** 使えるものは使おうなどあらゆる方策をとって建設費の削減を図っていく。





あおと しょうぞう 青砥 与藏 議員

慌てず 焦らず 諦めず

# 新庁舎建設費の予算増額は あるか

## 当初の計画をベースに進めていく

質問

答弁

【質問】 令和2年12月、新庁舎計画の説明があり、令和3年3月までに新築申請を国へすれば、「市町村役場機能緊急保全事業」で3億円ほどの財政支援が受けられるなど、改修工事と考えていたが条件がよいので改築を決めた。

【質問】 庁舎建設費15億5千万円は、多くの町民が承知している金額である。資材の高騰は去年にはわかっていて、総務課長の答弁では「試算が甘かった」との説明であったが、議会軽視である。町長の考えを伺う。

【市町村役場機能緊急保全事業】とは「対象事業」昭和56年5月31日以前に建築確認を受けて建設され、耐震化が未実施の市町村本庁舎の建替事業。令和2年度までに実施設計した事業が対象。起債充当率は90%

【答弁】 資材の選択、工法、天井の高さなど、当初の計画予算でできるような設計業者と検討し実行する。

の承認を得た事業費が、令和4年2月17日に突然、総務課長より28億円の予算説明があった。町長は承知しているか。

【答弁】 設計業者も私も、当初の計画予算を厳守して進める。



埴町役場新庁舎外観イメージ

質問

# 「湯遊ランドはなわ」費用は

答弁

## 町の所有物財政の許す範囲で

【質問】 「湯遊ランドはなわ」施設管理費、町が支出している施設に係る費用の現状は。

【答弁】 令和3年度予定9200万円、令和2年度2億7000万円、令和元年度8500万円、平成30年度7300万円、平成29年度4100万円、過去5年間の数字である。

【質問】 費用の掛け方が異常ではないか、町長はどう考えているのか。

【答弁】 町の所有物である。町が責任を持って修復改修をしていかなければならない。財政の許す範囲で行ってきた。

【質問】 「湯遊ランドはなわ」施設の指定管理している団体の適格性は。

【答弁】 経費の節減を成し遂げ、結束した働きの中で評価しないわけにはいかない。適格と判断した。

【質問】 「湯遊ランドはなわ」の今後のあるべき姿をどのように描いていくのか。

【答弁】 できることからしっかりやる。経費をかけないようにみんなで一層気を引き締め、施設の良さを知っていただく。



町有化した廃墟「旧すみれ会館」

# 新庁舎建設どのような町づくり 「株式会社埴町」この考えを

【質問】 町長は新庁舎建設を計画しているがどのような町づくりを考えているのか。

【答弁】 職員との話し合いの中では、これからは行政としての町民という隔たりの中での町づくり限界があるだろう。「株式会社埴町」この考えをもって行政マンとしてできること、町

民として果たせる町の役割お互い担うことで町づくりを進めていく、その拠点となる施設である。町民ホールは大きな役目を果たす。

【質問】 役場新庁舎設計にかかる検討が十分と思うが。

【答弁】 建物は事務所と考えている。冬暖ければ良い、夏涼しければ良い。快適な事務環境が保たれる場が良い。何を検討するか考えてしま

# 町人行政の運営状況については

## ホームページ、広報で公表している

【質問】 管理職の登用をどのように考えているか。

【答弁】 女性職員の幹部登用積極的に進めている。全職員と面談をした。人事は長の権限で決めている。



よしだ かつのり 吉田 克則 議員

税金の使い道、疑問に思う。役場新庁舎や廃墟施設取得等!!

# 「旧すみれ会館」町が取得した問題

## 景観そして安全確保の観点から

【質問】 「旧すみれ会館」を町が取得した問題、経緯は。

【答弁】 競売を実施したが申込者がいなかった。景観そして安全確保の観点から町が取得し管理を行っていくこととした。公告による随意契約で町が取得した。

【質問】 今後の利用は。

【答弁】 解体する計画、その後は考えていない。

一般質問

一般質問





# ひとことインタビュー

令和4年3月定例会の傍聴者へインタビューを実施し、感想や意見をいただきました。

## 子や孫に誇れる町づくりを目指した活動を！



もりえい 大竹 盛栄さん(棚倉町)

### 傍聴したきっかけは

同級生の議員が一般質問で登壇することと、埴町議会議員の皆さんの一般質問を勉強するため傍聴しました。

### 傍聴した感想は

質問が多く、町の諸問題と多額の費用がかかる事業に対し、議会も執行部も真剣に取り組んでいると感じました。傍聴席からだと、聞き取りにくい執行部の答弁が少しありました。

### 議会に対する意見や要望

少子高齢化、それに伴う埴工業高校問題、新型コロナウイルスのワクチン接種、子宮頸がんのワクチン接種、そして、特に役場庁舎建設についての  
常に町民目線を忘れることなく、子や孫に誇れる町づくりを目指し、議会議員活動をしていただきたいと思えます。

### 町に対する意見や要望

役場庁舎建設というプロジェクトが成功することを願っております。



# 1月 臨時会のあらし

令和4年1月19日に第1回臨時会(会期1日間)が午前10時より開会。町長専決1件と議案1件の審議を行い、全員賛成により原案どおり承認・可決となりました。

## 専決処分

子育て世帯への臨時特別定額給付金事業で、追加給付を実施するためのもの。  
5700万円

※先行給付分と併せ計10万円を現金給付することとなった。

## 質疑

対象者への案内・手続きは。

令和3年9月の児童手当受給者へ通知し、給付を拒否する方のみ連絡いただくこととした。高校生等については、1月に案内し申請いただいていたから給付する。所得確認の必要があるため。

12月28日現在で、440世帯・対象児童873名分を給付。

給付金は課税対象になるのか。

課税対象にならない。

所得制限を設ける・設けないの考え方は。

国の指針に基づいて実施した。

実際に給付する人数は。

## 一般会計補正予算

1億5410万円を増額補正。

【主な内容】  
◆住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金 1億4000万円  
国の経済対策として、非課税世帯や家計が急変した世帯へ1世帯当たり10万円を給付。なお、繰越明許事業となる。

繰越明許とは：年度内にその支出を終わらない見込みのあるものについて、翌年度に繰り越して使用する。

◆灯油購入費等助成金 300万円  
原油価格高騰への対策として、県の事業を活用し灯油購入費等の助成を行う。非課税世帯のうち65歳以上の高齢世帯、重度心身障害者医療費受給世帯、ひとり親家庭医療費受給世帯を対象に1世帯当たり5000円を支給する。

◆水稲生産意欲向上支援緊急対策補助金 299万円  
米価下落を受け、稲作農家の生産意欲の維持や耕作放棄地の拡大を防ぐため、水稲種子等の購入代金の補助を行う。10ヶ当たり525円。来年度への繰越明許事業となる。

◆空き家除却工事 70万円  
桜木町地内の道路沿い空き家除去のための補正増。今まで入札が2回不調であり、設計内容を見直し必要な額を補正するもの。

## 議案等の審議結果一覧表

承認第1号	専決処分(専決第10号)	承認
令和3年12月21日に一般会計補正予算を専決処分したため、議会に報告し承認を求めるもの。 子育て世帯への臨時特別定額給付金事業の追加給付分。		可決
議案第1号	令和3年度埴町一般会計補正予算(第5号)	
歳入歳出それぞれ1億5410万円を追加し、予算総額を歳入歳出それぞれ72億3970万円とする。 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業など。		

## 質疑

住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金は、なぜ繰越明許事業となるのか。

非課税世帯は把握できず、家計が急変した世帯も対象になる。その世帯の申請期限が令和4年9月末であり、申請により内容を審査するため。

水稲種子等購入補助の額が低いと思うが、検討はしたのか。  
郡内で情報共有等を行った。埴町・棚倉町は、県の事業に合わせた単価と

した。米の作付けのための水稲種子代を補助することで、稲作農家の生産意欲の維持や耕作放棄地の増加を防ぐ目的で制度設計をしている。収入減少の補填は、保険等での対応などを優先すべきであり、町ができる最大の支援と考えている。

空き家除却について、今回の増額で落札になるのか。  
当初250万円で見込んでいたものである。最低額であった入札業者と協議し設計内容を見直したので、落札見込みである。



# 追跡レポート

## あの質問はどうなったのか？

議員の一般質問の中からピックアップし、その動き・現在の状況を調査します。

### 学校給食費の個人負担金は平成30年9月定例会

学校給食費無料化の選挙公約を実行するために努力すべきではないか。少なくとも来年度（平成31年度）から、せめて半額助成を実施すべきでは。

答弁

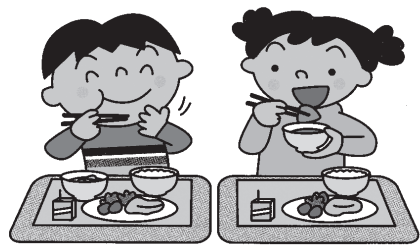
### 行政の判断で、子育て負担軽減を目指す

収支のバランスを考えながら考えていきたい。

その後

### 令和2年4月から【全額無料】

平成29年4月から【町が3割負担】  
令和2年4月から【全額無料】  
小中学生・園児の747名が対象。



### 今後の産業祭の方向性は平成30年9月定例会

伝統を守りながら改革を進め、新たな方向性を打ち出すべきでは。

答弁

### 検討する時期に入った

実行委員会の中で、若い方々の意見を取り入れる方向で提案していく。前向きに新たな方向性を検討する時期に入ったと考えている。

その後

### 廃止が決定、開催内容を模索している 令和4年3月定例会

令和2年度・3年度は、コロナ禍のため中止。令和3年12月に産業祭廃止が決定。令和4年度はコロナ感染予防を実施しながらの、イベント開催と認識している。駅前通り・大字塙商店街を活用したイベント等の開催を模索している。

## 閉会中の所管事務調査レポート

### 役場庁舎ICT化・子ども第三の居場所(子ども食堂)事業

- ・調査日 令和4年2月1日(火)
- ・場所 委員会会室
- ・出席委員 七宮広樹委員長  
ほか委員全員  
(計7名)

・調査のまとめ  
(1) 役場庁舎ICT化の現状と今後の計画

現行のネットワークは、専用4系統17システム(一部閉鎖的環境)のネットワークの運用である。令和4年度からTKCが開発予定している基準システムの移行を検討し準備を進めている。さらに、こども園の業務システムの導入検討に向けた実証実験に取り組む予定でもある。直近の課税ミスなどもあり、検証と見直し対策が必要。今後、新たなシステム導入にあたり、利便性と財政負担のバランスが求められる。

(2) 子ども第三の居場所(子ども食堂)事業  
ひとり親家庭の増加、子育て

### 総務常任委員会

世代の低賃金、コロナ禍での収入不安定、円安による燃料や食料品の値上がりなど、子育ての生活環境は苦境に迫られている。少子化を招いたのは、正規の増加や低賃金に起因している。NPO法人に委託するべきとの意見もあったが、多くの自治体は、NPO法人または運営組織に助成をしており、少ない子どもを一人でも取りこぼさないことが、行政福祉の在り方であり、時代に即した事業で意義がある。



### 地域公共交通 コミュニティバス運営事業

- ・調査日 令和4年2月4日(金)
- ・場所 防災センター会議室
- ・出席委員 下重義人委員長  
ほか委員全員  
(計6名)



### 経済常任委員会

・調査のまとめ  
塙町交通網形成計画の趣旨、目的および基本方針について説明を受けた。特に塙町においては、交通空白地域が大きな課題であり、交通空白地域における小規模需要対応交通に関する運行計画素案、自家用有償旅客運送ハンドブックの説明も受ける。

令和4年度は交通空白地域3エリアのなかで、自由経路ドアツードア型デマンド方式による実証運行を行う予定。運行エリア、運行形態、運行ダイヤ、料金等課題は多いが、特に利用人数、地域での必要性などについて、十分な検証、検討が必要である。

現在、町で実施している高齢者外出支援タクシー助成金の空白地域への拡充も含め、町財政への負担を考慮しながら、高齢化率が上昇していくことが想定される中、住民が利用しやすく持続可能な公共交通体系の再構築について今後、さらなる検討が望まれる。



# 議会だより モニターさんの声

前回 1月21日発行の議会だより第157号  
に対する議会だよりモニターの声を掲載し  
ます。

## 1. 表紙・裏表紙

- ・幼稚園と小学校の交流、とても良い取り組みだ  
と思う。
- ・ゴルフは、ルールやマナーがたくさんあるので、  
それを学べる場所があるのはいいと思う。
- ・議員さんたちの素顔のアップや議会の様子、活  
動中の普段見られない顔などを表紙に載せると  
面白いと思う。

## 2. 2～3ページ（12月定例会の内容）

- ・旧すみれ会館の前を通るたび、老朽化が気にな  
っていた。町で解体工事をやれば、利用したい  
と考える人もでてくるのではないか。
- ・振興公社に関していろいろな考えるところも  
ありますが、運営をうまくしながら、なんとか  
湯遊ランドを盛り上げていけたらと思う。

## 3. 4～12ページ（一般質問）

- ・塙町で生活をしていても、このような問題や計  
画があることを知らずにいた。広報活動におけ  
る「はなわ議会だより」の重要性を改めて感じた。
- ・教育や子ども関連の質問も多く、子育て世代に  
は注目すべき内容だったと思います。

## 4. 後半ページについて

- ・福島第一原発視察においては、それぞれの議員  
が現場を見て感じたことがたくさんあったこと  
と思う。これからの委員会活動を通して感じた  
ことや考えたことを、これからの塙町の進路を  
決めるための議論に生かしていただきたいと思  
う。
- ・この町を、議員さんたちにはいろいろな形で守  
ってほしいと思う。数字で捉える町の様子は、  
躍動的で刺激を受けたところが多々あった。問  
題を提起して取り組む、また議論する、そんな  
原点をこれからも守ってほしいと思う。

## 5. その他

- ・注釈の解説は、もっとくだけた言葉で伝わりや  
すくした方がよいのでは。専門用語が多すぎる。
- ・表紙の写真を町民の皆さんから募集してみるの  
はどうか。塙町の風景・四季・その他。
- ・議員一人一人の意見やコメント、親しみが持て  
るようなページがあってもいいのではないかと  
思った。

# 議会のできごと



## 議会活性化・スキルアップを図る 一般質問に関する議員研修会を開催

一般質問に関する議員研修会が令和4  
年1月27日(木)、防災センターで行われ、全議員13名が参加しました。福島  
県町村議会議長会 専門員 吾妻邦博氏を  
講師に「一般質問のありかた」について  
研修しました。

質問と質疑の違い、質問の範囲など説  
明があり、充実した内容となりました。

## 議会活動出欠状況

令和4年1月1日～3月31日

年月日	会 議 名 称	金澤太郎	菊地哲也	鈴木元久	吉村守広	七宮広樹	下重義人	吉田広明	青砥與藏	吉田克則	鈴木茂	藤田一男	鈴木孝則	割貝寿一
4.1.7	広報常任委員会（議会だより編集）	-	○	○	○	○	-	○	○	-	-	-	-	-
4.1.13	広報常任委員会（議会だより編集）	-	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-
4.1.19	議会運営委員会（1月臨時会運営）	-	-	-	-	○	傷病	-	○	○	○	○	○	○
4.1.19	1月臨時会	○	○	○	○	○	傷病	○	○	○	○	○	○	○
4.1.19	全員協議会（役場庁舎建設基本設計概要について ほか）	○	○	○	○	○	傷病	○	○	○	○	○	○	○
4.1.27	全員協議会（風力発電事業に伴う町道拡幅工事について ほか）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4.1.27	一般質問に関する議員研修	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4.2.1	総務常任委員会（所管事務調査）	○	-	○	-	○	-	○	○	-	○	-	-	○
4.2.4	経済常任委員会（所管事務調査）	-	○	-	○	-	○	-	-	○	-	-	-	-
4.2.17	全員協議会（役場庁舎建設について ほか）	○	○	○	○	○	○	忌引	○	○	○	○	○	○
4.2.28	議会運営委員会（3月定例会運営）	-	-	-	-	○	○	-	○	○	○	-	-	○
4.3.2	全員協議会（塙町第六次長期総合計画について ほか）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4.3.8	3月定例会（1日目：議案説明）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4.3.9	3月定例会（2日目：議案説明、委員会付託）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4.3.9	総務常任委員会（閉会中審査内容決定）	○	-	○	-	○	-	○	○	-	○	-	-	○
4.3.9	経済常任委員会（閉会中審査内容決定）	-	○	-	○	-	○	-	-	○	-	-	-	-
4.3.9	広報常任委員会（閉会中審査内容決定）	-	○	○	○	○	-	○	○	-	-	-	-	-
4.3.9	全員協議会（常任委員会等の正副委員長の互選について）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4.3.10	3月定例会（3日目：一般質問6名）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4.3.14	予算決算常任委員会（当初予算審議）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4.3.15	予算決算常任委員会（当初予算審議）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4.3.16	議会運営委員会（追加議案）	-	-	-	-	○	○	-	○	○	-	-	○	○
4.3.16	全員協議会（追加議案）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4.3.16	3月定例会（最終日：議案審議）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4.3.16	議会運営委員会（3月定例会検証）	-	-	-	-	○	○	-	○	○	-	-	○	○

○出席 - 該当外

※令和4年2月11日に予定していました議会報告会・意見交換会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

議員は会議に出席する義務があり、正当な理由がなく欠席すると罰せられることがあります。議会では欠席の正当な理由として、配偶者・親族の葬儀（忌引）、病気・けが（傷病）、突発的事故（事故）、その他議長が認める場合です。表ではそれぞれ、忌引、傷病、事故、その他と表記し、それ以外の正当な理由外の欠席の場合は私用と表記しました。

## 私もひとこと

委嘱されたモニターさん2人に議会だよりについてご意見をいただきました。

モニターをさせていた  
3年になりました。3  
年間議会だよりを熟読して  
きて思うのは、今この町に  
必要なのは、若い世代の定  
住なのではないかというこ  
とです。



おおもも やすこ  
大友 康子さん  
(台宿)

### 若い世代の定住が必要

私には28歳になる息子が  
います。彼の同級生のほ  
んどは、この町に住んで  
はいません。塙町は子育て  
支援も充実していて、若い  
人にも住みやすい環境が  
整っていると思います。首  
都圏に進学しても塙町に就  
職できるような、魅力ある企  
業の誘致を心から願いま  
す。



わたなべ まさお  
渡邊 雅男さん  
(川上)

### 議場でのやりとりは見応え十分

議会だよりから町議会の  
一般質問を見てみません  
か？ スマホやパソコンが  
あれば、簡単に見れます。  
議会だよりの一般質問の  
ページは、質問議員本人に  
よる質疑内容の抄録です。

映像記録である議会中継を  
見れば、質問の全容詳細も  
知ることが出来ます。  
議員各位が町民から意見  
を拾い集め、質問を準備し  
て議会に提出、それに対す  
る町側答弁の丁寧な対応や  
りとりは見応え十分。民主  
主義は手間はかかるのがよ  
くわかります。そのエッセ  
ンスたる議会だより。町民が町  
政に興味を持つ「とぼろ」と  
して素晴らしいと思います。



皆さんの団体やサークルに広報常任委員が伺います。

団体の名称：埴町身体障がい者福祉会  
 会 長：生方 敏男  
 会 員：28名

## たくさんのお会い、笑顔、楽しい活動があります

埴町身体障がい者福祉会は身体障害者手帳をお持ちの方であれば、どなたでも入会可能です。会員になることで、地域の障がい者の皆さんとの交流を深めたり、当会および当会加盟団体主催の福祉やスポーツ大会等の行

事、講習、研修会などに参加いただけます。ぜひ会員になって、みんなで交流できる機会を増やしていきましょう！お気軽にお問い合わせください。(事務局：埴町社会福祉協議会 TEL 43-2154)



スポーツを通して親睦交流



会員が得する勉強会の開催

### 編集後記

東日本大震災から3月11日で11年目を迎え、いまだ復興は道半ば、昨年2月の地震、今年3月16日のマグニチュード7.4震度6強の激しい揺れ、三度も体験し今後どのように立て直したらよいかという報道を耳にしました。

世界においては、ロシア軍がウクライナに軍事侵攻して1カ月が過ぎ、多数の犠牲者が出ています。一日も早く撤退すべきだと思います。

町では1月以降、大勢の人がコロナの陽性反応が出ています。一人一人が注意し、3回目のワクチン接種し終息を願うばかりです。

私たち議員については2年が過ぎ、折り返し地点になりました。今後、なお一層努力し、「はなわ議会だより」が読みやすい紙面を作成してまいります。

鈴木元久

広報常任委員会  
 委員長 青砥 與藏  
 副委員長 菊地 哲也  
 委員 吉田 広明  
 委員 吉村 守広  
 委員 鈴木 元久  
 委員 金澤 太郎

## あなたも議会を傍聴してみませんか

次回の6月定例会は6月9日(木)からの予定です。

場所 役場2階 議場

